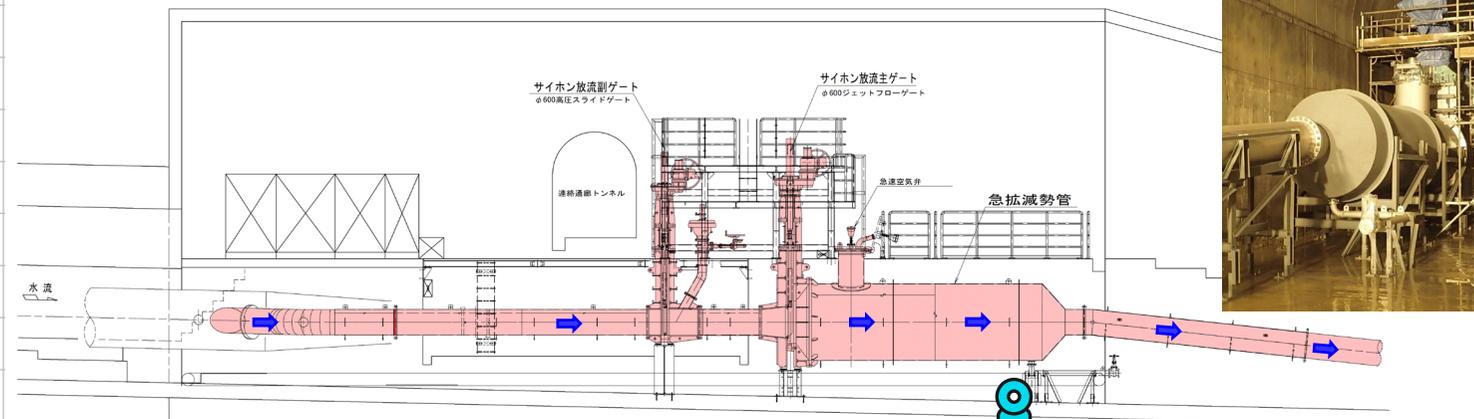


放流設備操作室

放流設備操作室

急拡減勢管



構成

主ゲート，副ゲート，急拡減勢管

型式

主ゲート：ジェットフローゲート  
副ゲート：高圧スライドゲート

寸法

主及び副ゲート：口径φ600mm  
急拡減勢管：口径φ1,000mm×6m

開閉装置形

主及び副ゲート：電動スピンドル式

## 施設概要

放流設備操作室（2022年12月発行カード）に設置されている放流設備の1つ。ダム建設により分断されることとなった既存の井路や管理用発電施設等への利水供給のために、ダム湖面との高低差を利用したサイフォン方式を採用し、分水槽に水を供給している。常時満水位NWL176.4m～最低水位LWL154.5mにおいて、0.542m<sup>3</sup>/sを単独で放流可能な設備となっている。

## ランダム情報

サイフォン管路の途中に流量調節用のゲートを配置した極めて珍しい配置の設備。  
主ゲート（ジェットフローゲート）の下流側も管路となることから、放流水を減勢するために急拡減勢管を設けている。